



三田で学んだこと

昭和33年6月～38年3月 池田 稔明

平成六年三月、都立高校

長を最後に定年退職し、現在は高校生の教育相談を、そして大学でスポーツ医学とスポーツカウンセリングの講座を担当しています。

幸い健康に恵まれ、充実した毎日を送っています。

長い教職生活の中で、多くの教職員、生徒や保護者の方々に恵まれ、大変幸せだったと感じていますが、その中でも三田高校の四年十ヶ月は、私にとって一番印象強く、生涯忘られない有意義な日々だった

たと思っています。

まだ学生気分の抜け切らない身勝手な私を、温かく受け入れてくれた生徒達、未熟さ故に指導に行き詰つた私の相談相手となり、教師の手本を示し、励ましつけて下さった先生。そんな私が、三田で学んだことは、物事を為すのに誠心誠意やる、精一杯懸命にやることが大切だということ。このひたむきな姿勢が人に通じ、困難を克服することができる。そして、もしかりなくとも、やれるだけの

ことはしたのだから、悔いはないと考えることができます。少々の成功や失敗に一喜一憂することなく、その時、その時を精一杯生き抜くということでした。その後、全力投球で三十数年間を無事に終えました。

最後に、私は心から生徒諸君に「ありがとうございます」と言いたい気持ちです。熱心に指導下された先生方にも感謝しています。

皆さん、本当にありがとうございました。四月より七年間、三田高校に勤務しました。着任早々

ことはしたのだから、悔い

はないと考えることができます。少々の成功や失敗に一喜一憂することなく、その時、その時を精一杯生き抜くということでした。その後、全力投球で三十数年間を無事に終えました。

最後に、私は心から生徒諸君に「ありがとうございます」と言いたい気持ちです。熱心に

指導下された先生方にも感謝しています。三田に来て大変驚きました。三田に来て大変驚いていましたのが、毎年勤労も少しあれば、感じていました。平成元年

学校を離れて半年近くになります。学校生活が長か

なうと想えることができ

ます。今年も是非参加したい

と考えております。今後も

定期制の創立六十年を迎

える年に当たり、定期制の同

窓会の方々とは親しくなる

機会が多く大変印象深く記

憶に残っています。そろ

そろ七十周年が近づいてい

ます。三田に来て大変驚い

てきましたのが、毎年勤労

も少しは慣れ、感じと

てきましたが、新しい職

場にも少しは慣れ、感じと

てきましたが、新しい職